

奨励賞

○設計者

関 政晴

- 東京建築士会
- 大成建設(株)設計本部



○事務所・店舗

Snow Peak Headquarters

- 新潟県三条市中野原

▶▶▶ 選 評

アウトドア用品メーカーの本社ビルである。事務機能のみならず、開発部門、工場、ショップを備え、敷地にキャンプ場が整備されて、貸出用製品の利用が可能になっていることも含めて、製品の開発から使い勝手まで、一貫して自社の製品を検証・評価することができるしくみをそろえている。

建築は、緑豊かな緩やかな傾斜をもつ敷地の特性を生かし、風土との調和を第一のコンセプトとして地形や植生の変更を避け、建築のボリュームを低く抑え、屋根の水平線を強調している。壁面はガラスを主体に軽やかなスタイルで緑に溶け込む内部空間を実現、深い軒により多雪地帯の積雪から守っている。また、オフィスは、設計者の提案の中から、開発に携わるスタッフたちの創造性を向上させることに資する目的で、建築主によりフリーアドレスシステムが採用されている。来館者の見学通路、エレベータやトイレなどにはユニバーサルデザインが採用され、来館者とのコミュニケーションが図れるように考えられ、メーカーとユーザーとの交流を実現している。結果として、シンプルで軽快な製品デザインを生むにふさわしい、開放感あふれる建築となった。

建築主と設計者の協働の結果から生まれた美しい建築である。

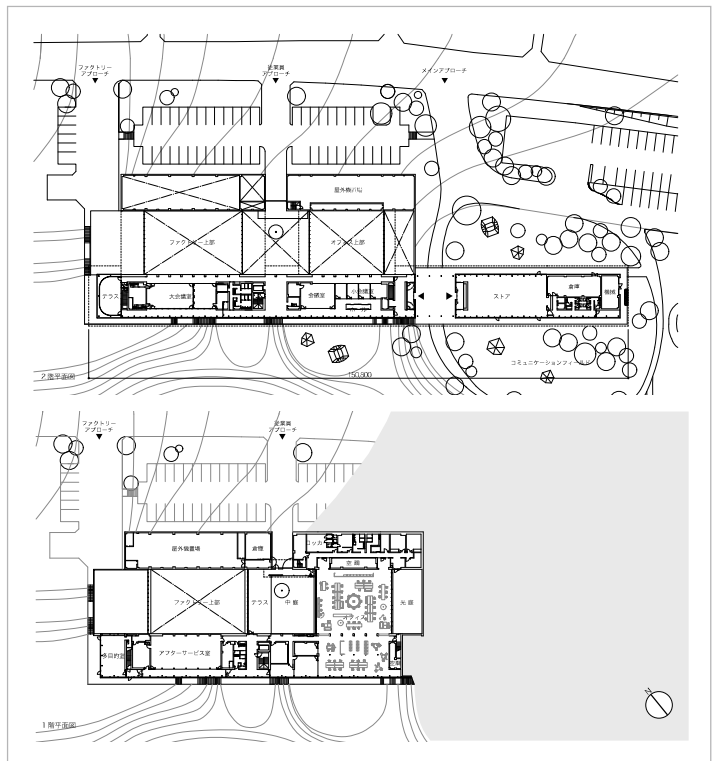
(松川淳子)



A



B



平面図

- 構造・階数：鉄筋コンクリート造＋一部鉄骨造、地上2階建て、地下1階
- 敷地面積：39,180.00㎡
- 建築面積：4,191.39㎡
- 延床面積：5,070.36㎡
- 竣工：平成23年4月15日

写真撮影：小川重雄、関 政晴



C



D



E



F

- A: 近隣住宅への配慮から開口部を設けないファサードとした北側外観
- B: 西側外観。既存の植生を変えない計画とした
- C: 南側外観夕景。190.7φの鉄骨柱に支えられ浮遊するPCaコンクリートの大屋根
- D: 1階オフィスはワーカー全員の顔とキャンプ場が見えるクリエイティブルーム
- E: 2階見学者通路。右側がオフィス
- F: 1階中庭よりオフィスを望む。オフィスとファクトリーの間に位置し、テントなどの試作品を展示するアウターワークプレイス
- G: 2階メインアプローチ。ストア (左側) を介してキャンプ場が広がる
- H: 2階ホール。緑豊かな周辺環境を望むことができる



G



H